

# 平成30年度 道徳科学研究センター 現代倫理道徳研究会年間日程表

研究センター事務局

年	月	日	曜	会場・時間	研究室	役 職	氏 名	論 題	
30	4	11	水	14:15～16:30	教育	研究助手	後藤 真生	明治天皇の御聖徳	
				小ホール	人間学	研究員	尾高 秀之	外部からみたモラロジー講座再構成の可能性について	
		25	水	13:00～15:15	小ホール	歴史	教授	高橋 史朗	ユネスコ「世界の記憶」慰安婦登録見送りの経緯と今後の課題
						歴史	室長・教授	西岡 力	歴史認識問題とは何か
	5	9	水	14:00～16:15	小ホール	生命環境	客員教授	小山 高正	文化を受け継ぐということ-なぜヒトは社会の中で生き、文化を受けつぐ存在なのか-
						生命環境	センター長・室長・教授	犬飼 孝夫	「徳」をどう説くか？-徳の比較文明論
		23	水	13:00～15:15	小ホール	事務室	事務長	楠 伸次	地方の生涯学習活動の視点からみた研究センターの役割
						人間学	室長・主任研究員	川久保 剛	モラルサイエンス学会-The Japanese Society for Moral Science創設の提案- 道徳科学研究センター-The Research Center for Moral Scienceの使命として
	6	6	水	14:00～16:15	小ホール	社会科学	教授	梅田 徹	廣池千九郎が提起した「最高道徳」について②-「最高道徳」の構造分析-
						社会科学	室長・教授	大野 正英	AI等の新技術に関わる倫理的問題
	7	4	水	14:00～16:15	小ホール		麗澤大学 客員教授	服部 英二	キリスト教と自然
						社会科学	研究助手	宗像 俊輔	医療記録が可能にした労働者保護制度-鉄道病院の役割と保険、疾病予防、安全教育-
		18	水	13:00～15:15	小ホール	生命環境	客員教授	立木 教夫	道徳の起源と進化-自然史の視点から-①
	10	3	水	14:00～16:15	研修館302		モラロジー研究所 顧問	伊東 俊太郎	アイザック・ニュートンの生涯と思想
	11	7	水	14:00～16:15	小ホール	教育	研究員	木下 城康	Self as projectの日本文化への適応-FCAとCCIIによる継続調査報告-
人間学						客員研究員	ラフP.A.	(未定)	
	21	水	13:00～15:15	研修館302	教育	主任研究員	江島 顕一	廣池千九郎と福沢諭吉④	
					人間学	室長・主任研究員	川久保 剛	歴史認識問題の国際規範構築に向けて	
12	5	水	14:00～16:15	小ホール	廣池千九郎	研究主幹・教授	所 功	(未定)	
31	1	9	水	14:00～16:15	小ホール	廣池千九郎	研究員	矢野 篤	写真資料の調査研究
						社会科学	研究員	アブドゥラシイティ アブドゥラティフ	イスラームの徳に関する考察①
	2	6	水	14:00～16:15	小ホール	社会科学	研究員	横田 理宇	中小企業のCSRとネットワークに関する研究(仮)
									(未定)
		20	水	13:00～15:15	小ホール	生命環境	客員研究員	足立 智孝	研究倫理について②
						生命環境	客員教授	小山 高正	(未定)
3	6	水	14:00～16:15	研修館302	廣池千九郎	客員研究員	久禮 旦雄	古代天皇の「徳」について-正史の記述を中心に-	
					廣池千九郎	副センター長・室長・主任研究員	宮下 和大	感謝について	

・日程・発表者・論題は、都合により変更となる場合があります。・参加希望の方はrc@morology.jp までご連絡ください。